

# Generate CD/SACD Image の注意点

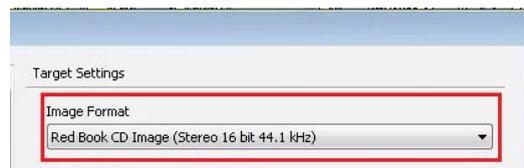
Project > Generate CD/SACD Image では、Album Publishingにチェックを入れ、Settingsで様々なファイル形式を登録しておくことで1プロセスで多くのフォーマットを一気に作成できます。

この機能は、非常に便利な機能としてPyramix v10から搭載されていますが、作成される様々なフォーマットのファイルの変換元（ソース ファイル）は、Target Settings で設定したファイルとなります。

設定により、変換後のファイルのクオリティに影響を及ぼす場合がありますので、Target Settingsの設定には十分な注意が必要です。

## 例1：

Project > Generate CD/SACD Image で、[Image Format] に [Red Book CD Image (Stereo 16bit 44.1kHz)] を選択し、かつ [Album Publishing] にチェックを入れた場合、Settings（Album Publishing Options のプロパティ）で作成するように設定したファイルは、44.1kHz 16bit である Red Book ファイルが変換ソースとなります。



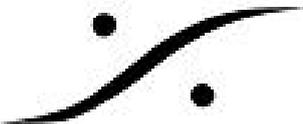
※注意：この方法でハイサンプリング ファイルを作成した場合、全てのファイルはCDグレードと同等となります。

## 例2：

Project > Generate CD/SACD Image で、[Image Format] に [SACD Edited Master - Mixing Mode] を選択し、かつ [Album Publishing] にチェックを入れた場合、Settings（Album Publishing Options のプロパティ）で作成するように設定したファイルは、作成されたEdited Master ファイルが変換ソースとなります。



注意：この方法でDSF 128, 256ファイルを作成した場合、これらのファイルはDSD64と同等のグレードとなります。

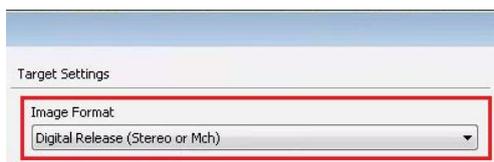


### 例3 :

Project > Generate CD/SACD Image で、[Image Format] に [Digital Release (Stereo or Mch)] を選択し、かつ [Album Publishing] にチェックを入れた場合、PyramixはまずProjectのサンプリング周波数でミックスダウンを行い24bitのMTFFファイルを作成します。

Settings (Album Publishing Options のプロパティ) で作成するように設定したファイルは、作成されたMTFF ファイルが変換ソースとなります。

DXDプロジェクトでこの方法を使用すると、MTFFファイルは24bit 352.8kHzとなり、他に指定したファイルはこのファイルをソースに変換されます。



注意 : DSF 128, 256のファイルを作成したい場合、これらのグレードを保つためにはこの方法でファイルを作成してください。